



ガラス絵の制作に励む和知篤司さん

手作りの本当の良さを 多くの人に伝えたい

和知篤司さん

わち・あつし

44歳 宮守町鱒沢



宮守町鱒沢の迷岡地区に、ひっそりとたたずむ手造りの工房。全国的に活躍するガラス工芸作家・和知篤司さんの新しい創作の場だ。昨年八月、二十年間腕を磨いた北海道の地から、家族とともに移住してきた。

自然に囲まれたこの場所であれば、作品に広がりを持たせられるかもしれない」と感じた。ガラス工芸との出会いは高校時代。ガラスアートの展示会で、ガラスの表現力に魅せられた。以来、吹き竿を巧みに操り成形する宙吹きガラスの技法で、世界に一つの作品を作り上げる。「日常で使われることで、美しさが増すんです」と話す和知さんの作品は、実用的なものが多い。四月には遠野に来てから初め

てとなる個展を盛岡市で開催。ライムグリーンのグラスや器。ヤマメやシカが描かれたガラス絵。遠野の自然を感じさせる作品の数々が、訪れた多くの人を魅了した。「農業でも料理でも、手作りならではの味わいがあると思います。わたしの作品の中から、手作りの良さを感じてもらえたらいい」と話す和知さん。新たなフィールドで、手作りの良さと遠野の魅力を発信し続ける。

◎ Profile

昭和40年千葉県生まれ。京都の大学で造形を学び、卒業後、函館市にあるガラス工房に入社。平成8年に独立し、北海道北斗市に「Wachi硝子窯舎」を設立。毎年、関東・関西を中心に個展を開く。

●目次

- 02 風の人
和知篤司さん
- 03 [特集] 育てよう！
おらほのわらすっこ
- 10 市からのお知らせ
市立博物館リニューアル/各種表彰者紹介/
市長ひとこと/中心市街地活性化基本計画が
国の認定を受ける/水道水質検査結果の公表
- 16 ニュース&トピックス
遠野病院に二人の医師が着任/緑のふるさと
協力隊着任/二巡目岩手国体サッカー会場に
内定/市内企業代表者と意見交換/オスト
メイト対応トイレを整備/で・くらす遠野掲
示板を設置/恋人の聖地に「めがね橋」認定
- 18 学びのいずみ
寄席「三遊亭好楽&楽太郎」/各種教室開催/
市民プール利用時間のお知らせ/おすすめし
たい本 ほか
- 20 まちの話題
地域住民や企業が環境整備/室内楽チャリテ
ィー演奏会/新社会人迎えつどいを開催/青
中生徒が都内で販売体験/トゥリトネスウ
ーターボーイズ遠野公演/地域トピックス
(小友町・青笹町)
- 22 ふれあい広場
わが家のアイドル/大きくなったら何になり
たい?/サークルクラブ紹介/青春のトーク
/ともに歩んで半世紀
- 24 おしらせ
- 26 保健福祉情報館
休日急患診療当番医/移動献血車/わらすっ
こだより/おめでた/おくやみ など
- 27 市民カレンダー
- 28 遠野遺産
荒神社



◎表紙の写真

晴れ渡る青空の下、附馬牛保育園の園庭には鉄棒やブランコなどで元気に遊ぶ園児たちの姿がありました。千葉皇瑠くん(5つ・手前)と菊池健翔くん(4つ)は大の仲良し。まぶしい笑顔と愛らしいポーズに、いっぱいの元気をもらいました。

[特集]

育てよう！ おらほのわらすっこ

子どもたちの人数が減っています。少子化と子育て問題に挑むため「遠野わらすっこプラン」を実施して一年。本年度は「遠野市わらすっこ条例」と「遠野市わらすっこ基金」が加わり取り組みが本格化しています。地域で子どもたちやその家族を支える活動と市の取り組みを紹介します。



ジャングルジムに登り、こいのぼりを見上げる附馬牛保育園の園児たち